

平成 19 年 4 月 18 日  
提言共同提出者一同

国立大学協会会長代行 小宮山 宏 殿

## 国立大学協会における会長選出の方法に関する提言

国立大学が法人化されて早くも三年が経ち、様々な面で国立大学法人制度を巡る厳しい状況が明らかになってきました。この間、同時に社団法人組織へと移行した国立大学協会は、国立大学法人への種々のサービス提供を展開すると共に、次々に生起する課題に対応して、外部へのメッセージをも発信してきました。これから行われる第一期中期目標・計画期間中の実績評価とその反映は、我が国の国立大学の将来を大きく左右する要素を孕んでいます。我が国の高等教育の将来を考えると、国立大学が一体となって公私立大学とも協力し、長期的視点に立った改革の重要性について、社会の理解を得る努力をする必要性が、今ほど高まって居る時はないと思われまます。それだけに、これからの国立大学協会への期待が大きくなる一方、一般的な競争原理の適用によって、大学間の個別化・競争化が進み、分散志向に傾いていることも否めません。国立大学協会加盟大学学長の一体感と参加意識をさらに高め、この危機を発展への契機と転化するためには、様々な工夫があるとは思いますが、効果的なものの一つとして、会長を総会の場で選出する方法の検討を始めていただくことを提言いたします。

本提言の内容を 6 月 13 日に開催される総会で説明致したいと存じますので、正式な議題に加えて頂くようお願い申し上げます。 以上

### 提言共同提出者

1 北見工業大学長	常 本 秀 幸
2 小樽商科大学長	秋 山 義 昭
3 茨城大学長	菊 池 龍三郎
4 宇都宮大学長	菅 野 長右工門
5 埼玉大学長	田 隅 三 生
6 千葉大学長	古 在 豊 樹
7 東京学芸大学長	鷲 山 恭 彦
8 東京農工大学長	小 畑 秀 文
9 東京芸術大学長	宮 田 亮 平
10 お茶の水女子大学長	郷 通 子
11 電気通信大学長	益 田 隆 司
12 一橋大学長	杉 山 武 彦

13	長岡技術科学大学長	小	島	陽
14	総合研究大学院大学長	小	平	桂 一
15	静岡大学長	興		直 孝
16	名古屋大学長	平	野	眞 一
17	北陸先端科学技術大学院大学長	潮	田	資 勝
18	大阪大学長	宮	原	秀 夫
19	奈良先端科学技術大学院大学長	安	田	國 雄
20	広島大学長	牟	田	泰 三
21	福岡教育大学長	大	後	忠 志
22	宮崎大学長	住	吉	昭 信